



平成 24 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社ナナオ  
代表者名 代表取締役社長 実盛 祥隆  
(コード:6737、東証第一部)  
問合せ先 執行役員 経理部長 兼 IR 室長 出南 一彦  
(TEL. 076-275-4121)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、本日開催の取締役会において、平成 24 年 5 月 8 日に公表しました平成 25 年 3 月期通期(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 25 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	百万円 70,000	百万円 6,000	百万円 6,000	百万円 3,600	円 銭 168.85
今 回 修 正 予 想 ( B )	60,000	3,200	3,000	1,800	84.42
増 減 額 ( B - A )	△10,000	△2,800	△3,000	△1,800	
増 減 率 ( % )	△14.3	△46.7	△50.0	△50.0	
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 3 月期)	59,559	4,404	4,479	1,636	74.08

#### 2. 修正の理由

コンピュータ用モニターにおいて、海外では、本年 7 月 1 日から本格的に営業を開始した EIZO Europe GmbH を中心とした顧客への直接的な販売活動を通じ、欧州市場での販売を強化するとともに、中国医療市場及び新興国市場への販売活動の強化を進めております。また、国内では、主に産業市場への販売活動の強化を推し進めております。しかし、景気の低迷や円高は下期においても継続すると予想され、売上高は当初計画を下回る見通しであります。

アミューズメント用モニターにおいて、当市場は厳しい環境下にあり、売上高は当初計画を下回り、前連結会計年度と同水準となる見通しであります。

利益面については、上述の売上高の減少が主な減益の要因となっております。

以上の状況から、平成 24 年 5 月 8 日に公表しました平成 25 年 3 月期通期の連結業績予想を修正いたします。

配当につきましては、年間 1 株当たり 50 円(中間配当 25 円、期末配当 25 円)の予定に変更はありません。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上